

## 令和 2年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	元田 敏夫
		全体計画						経費区分		-		内線	3613
事務事業名	4261 小学校管理運営事業												
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課												
施 策	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	100201 教育費・小学校費・学校管理費											
	事業	010000 小学校管理運営事業											
事業目的						事業概要・効果							
小学校の維持管理や運営に要する経費で、教育環境の維持・整備を図る。						小学校の維持管理 学校運営の円滑な実施 教育環境の維持整備  【複合機導入について部長査定】							

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

平成27年度 実績	平成28年度 実績
小学校の維持管理、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持・整備	小学校の維持管理、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持・整備
平成29年度 実績	平成30年度 実績
小学校の維持管理、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持・整備	小学校の維持管理、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持・整備
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
小学校の維持管理、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持・整備	小学校の維持管理、学校運営に要する経費の支出、教育環境の維持・整備

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		172,810	187,177
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	2,339	1,642
一般財源		170,471	185,535
人員数 (人)	正規職員	0.5	0.3
	嘱託職員	0.2	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	3,632.5	2,179.5
	嘱託職員	565.8	848.7
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,198.3	3,028.2
市民一人当たりの経費		3.4	3.6
総額		177,008.3	190,205.2

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	16	盆栽借用等謝礼
11節 需用費	104,398	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費（電気・ガス・水道・下水道使用料）、修繕料
13節 委託費	1,866	電算委託料、施設管理委託料、保守点検委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	2,317	教科研究費負担金、上田市委託児童負担金
その他	64,213	土地借上げ料、機器賃借料ほか

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	21	盆栽借用等謝礼
10節 需用費	101,545	消耗品、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費（電気・ガス・水道・下水道使用料）、修繕料
12節 委託費	2,067	電算委託料、施設管理委託料、保守点検委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	3,155	教科研究費負担金、上田市委託児童負担金
その他	80,389	土地借上げ料、機器賃借料ほか

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	小学校における教育環境整備等は必要不可欠。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	小学校における教育環境整備等、訂正な管理運営を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	小学校における教育環境整備等の適正な管理運営を行い、経費の削減に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

小学校における教育環境整備等の適正な管理運営を行うことができた。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
教育環境整備等の適正な管理運営を行うことができた。 。		同上。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	